

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	4005	(H.24)No.	4005
-----------	------	-----------	------

事務事業名		放課後児童対策施設整備事業	
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
子ども部	子ども家庭室	田中 康生	63-7594
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 21 年度 ~ 平成 年度	児童福祉法	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード			

## 2. 予算区分

会計区分		事業コード	193707 ~ 193710
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	民生費	放課後児童対策施設整備事業	
項	児童福祉費	(小事業名)	
目	児童福祉総務費	放課後児童対策施設整備事業	

## 3. 事務事業の概要

事業概要	
放課後児童クラブは、対象児童が増加しており、それぞれの小学校には空き教室がなく、現保育室を増設する必要がある。	

めざす効果(事業目的)
増設することにより、各小学校区の放課後児童クラブの待機児童の解消とワークライフバランスが保たれる。

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)			
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理	
主な事業の実績・計画	[放課後児童対策施設整備実施設計業務委託] 比奈知小学校区 1,587千円 百合が丘小学校区 210千円 桔梗東小学校区 98千円 薦原小学校区 83千円 【放課後児童対策施設整備工事】 比奈知小学校区 21,687千円 百合が丘小学校区 1,336千円 桔梗東小学校区 1,155千円 薦原小学校区 961千円 【建築確認手数料等】 比奈知小学校区 手数料 257千円 備品購入費 642千円	放課後児童対策施設整備工事 すずらん台小学校区 1,000千円	補助金・交付金	その他 ( )		
	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)			
直接事業費	28,016千円	1,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	
財源内訳 (千円)	国庫支出金					
	県支出金	13,989	666	2,000	2,000	2,000
	地方債	6,700				
	その他( )					
一般財源	(0)	7,327	334	1,000	1,000	1,000
人工数	職員	0.36人	0.31人	0.31人	0.31人	0.31人
	臨時職員等		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
概算人件費	(0千円) 2,628千円	2,280千円	2,280千円	2,280千円	2,280千円	
+ 総事業費	(0千円) 30,644千円	3,280千円	5,280千円	5,280千円	5,280千円	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	放課後児童クラブを利用する特別支援児童の数(延べ値)	-	-	-	-	66
	実績		13	20	28	40	
	目標						
	実績						

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
・旧用務員室を活用してきた比奈知小学校区放課後児童クラブ室の新築により待機児童の解消を図ることができた。 ・百合が丘、桔梗東、薦原小学校区の空調設備の改修により、保育環境の改善を図ることができた。	すずらん台小学校区放課後児童クラブの空調設備を改修することにより、保育環境の改善を図る。

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	子ども・子育て新システムでは、小学校6年生までの児童を受け入れることが検討されているため、財源の確保と合わせ、検討を行う。
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ある	放課後子どもを預けることのできる施設の推進という記述がある(つつじが丘)
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映済み	待機児童を解消するため、施設の増築を実施している。
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(事務改善)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項